

平成21年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

交流推進課（内線：7595）

1目 企画総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
鳥取県国際交流財団助成事業	47,305	48,386	△1,081				47,305	
トータルコスト	51,448千円（前年度：54,475千円）							
従事する職員数	正職員：0.50人							
主な業務内容	補助金の審査・交付・検査、各補助事業への助言等							
事業内容の説明	<p>1 事業の概要 地域の国際化を推進するため、財団法人鳥取県国際交流財団が実施する各種事業に対して助成する。</p> <p>2 平成21年度事業費</p> <p>（1）事業費 補助金 47,305千円</p> <p>（2）事業内容</p> <p>①（拡充）米子事務所の機能強化 ・西部地域における在住外国人支援や民間国際交流活動支援に対する取り組みの強化のため、米子事務所にグループリーダーを配置し、土日も開所するとともに、米子事務所に交流スペースを設置し、在住外国人向けの日本語ボランティア等に開放する。</p> <p>②（拡充）ホームページの運営及びメールマガジンの配信 ・外国語版のメールマガジンを災害等緊急時に利用しやすい携帯電話向けのものに切り替える。</p> <p>③（拡充）在住外国人のための日本語クラスの運営 ・来県間もなく日本語がほとんど話せない方を対象としたクラスを新設する。</p> <p>④子どものための異文化理解講座の開催 ・夏休み中の3日間、小学生を対象に多言語によるゲーム、音楽、料理など楽しい活動を組み入れながら異文化を理解するための体験講座を開催する。</p> <p>⑤ホームステイ活性化プログラム ・ホームステイ受入講座を開催するとともに、ボランティア活動保健加入に係る経費を助成する。</p> <p>⑥在住外国人を対象とした相談業務 ・国際交流コーディネーター（英語、中国語を母国語とする外国人スタッフ）を配置し、在住外国人を対象に母国語による相談業務を行う。 など</p>							